

## 2 これまでの取組状況（6月27日時点）

### （1）策定に関する各省庁の働きかけの状況

- 本年6月15日に全産連に対し、本年度中に自主行動計画の策定及び実行がなされるよう文書にて依頼。

### （2）業界等における具体的な検討状況

- 依頼を受け、検討体制等について準備中。

### 3 今後の予定

#### ○働きかけを受けての業界等の対応

- ・遅くとも来年3月までに自主行動計画を策定
- ・あわせて行動計画の普及促進方策を検討

## 1 業界等の概要

○ 業界等の名称

ペット小売業

○ 業界等の全体の規模

ペット産業（動物病院を除く）の規模

市場規模：約 9,720 億円

店舗数：約 14,000軒（個人ブリーダーを除く）

※ペット小売業のみに係る統計データはなし

○ 業界等団体名、カバー率

団体名：全国ペット小売業協会

会員数：約 3,500 個人・団体（美容、ホテル、訓練業等を含む）

カバー率：約 20～30%

## 2 これまでの取組状況（6月27日時点）

○ 策定に関する各省庁の働きかけの状況

・2007年5月 9日 全国ペット小売業協会会長に対して、京都議定書目標達成計画等について説明。

・2007年5月16日 全国ペット小売業協会会長宛に、自然環境局総務課長名で、自主行動計画の策定等に関する依頼文を発出。

○ 業界等における具体的な検討状況

・2007年6月15日 全国ペット小売業協会理事会において、今後、早期に自主行動計画を策定することについて承認。

## 3 今後の予定

○ 自主行動計画策定等の働きかけの強化（取組予定、内容等）

自主行動計画の内容等について、全国ペット小売業協会に対して、適宜助言等を実施する予定。

○ 働きかけを受けての業界等の対応

本年度内に自主行動計画を策定する予定である。

## 1 業界等の概要

- ・ 業界等の名称

新聞

- ・ 業界等の全体の規模

発行部数 = 5,231万部

注 2006年10月現在。朝夕刊セットで購読の場合は1部と換算

売上高 = 2兆4,193億円 (2005年度)

注 上記は新聞協会加盟の新聞108社の総計

- ・ 業界等団体名、カバー率

社団法人日本新聞協会

全国紙、地方紙など108社が加盟。新聞社のほか通信社4社(共同、時事など)、放送27社も加盟。

注 政党機関紙や宗教団体の新聞は非加盟。同協会非加盟の新聞(政党機関紙、宗教団体紙、小さなコミュニティ紙定款など)の発行部数を把握していないので、カバー率は不明だが、主要な一般紙はすべて加盟。なお、定款に定めた主な入会条件は、①一般時事又は主としてスポーツに関するニュースを報道するもの、②紙面内容が新聞倫理綱領に合致し品位を保っていること、③週6日以上発行し、発行部数1万部以上など。

## 2 これまでの取組状況(6月27日時点)

- ・ 5月31日に環境省から日本新聞協会に対し、自主行動計画策定について要請。
- ・ 6月20日に日本新聞協会の理事会で、本年度に自主行動計画を策定することを決定。第一段階として、会員新聞・通信社の現状を把握するためアンケートを実施する。CO<sub>2</sub>排出量の把握状況、削減の数値目標、削減の具体的な取組、今後の予定を尋ねる。回答は7月10日までに寄せてもらう。
- ・ なお、新聞界は現在、業界としての自主行動計画を持っていないが、新聞各社は既に環境対策やCO<sub>2</sub>削減に関し先進的な取組を実施している。参考までに朝日新聞社のホームページに掲載された同社の「環境報告書」を以下に記載。 <http://www.asahi.com/shimbun/honsya/environment/index.html>

## 3 今後の予定

上記のアンケート結果等を踏まえ、目標など自主行動計画の具体的な内容について検討を行い、本年度内に策定する予定。

## 1 業界等の概要

- ・ 業界等の名称  
ぱちんこ（ホール）
- ・ 業界等の全体の規模  
28兆7,490億円（出典：平成18年レジャー白書）
- ・ 業界等団体名、カバー率  
全日本遊技事業協同組合、約94%（ホール数。平成17年12月現在。）

## 2 これまでの取組状況（6月27日時点）

平成19年5月21日、全日本遊技事業協同組合連合会の関係者を当庁に招致し、当庁生活安全局生活環境課長から、他業種の自主行動計画等を参考とし、環境省に相談しながら、ぱちんこ営業について、CO<sub>2</sub>排出量等の数値目標による自主行動計画の策定について検討するよう文書をもって働きかけを行った。

これを受け、全日本遊技事業協同組合連合会においては、同月23日、環境省地球環境局地球温暖化対策課を訪問して参考となる情報を聴取し、6月20日、自主行動計画を策定することを決定した。現在は、その策定に向け、全国のぱちんこ営業所に係る電気使用量等の実態を把握するための具体的方法について検討を始めているところである。

## 3 今後の予定

- ・ 自主行動計画策定等の働きかけの強化（取組予定、内容等）  
継続的にフォローアップする予定。
- ・ 働きかけを受けての業界等の対応  
今後、具体的な自主行動計画を策定するべく検討中。